

徳島県知事

飯泉 嘉門 様

一般社団法人徳島県バス協会
会長 金原 克也



新型コロナウイルスの影響によるバス事業への支援要望について

平素はバス事業に対しまして、格別のご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。昨今の新型コロナウイルス感染症の影響に際し、極めて深刻な状況にあった私どもバス業界に多大なご支援を頂いたことに改めてお礼を申し上げます。

7月以降、新型コロナウイルス感染者が再拡大する中、緊急事態宣言が21都道府県に、まん延防止等重点措置が12県に拡大されました。

四国では、徳島県以外の3県にまん延防止等重点措置が発令される中、徳島県では新型コロナ対策本部会議において「とくしまアラート」が最高レベルの「特定警戒」に引き上げられました。

バス業界においては、再三の移動自粛要請等が繰り返されるなどの再制限により利用者数の下振れ傾向が一段と進む中、事業継続への大きな危機感は募るばかりです。

このような過去に例を見ない非常に厳しい状況にあるバス事業者の窮状を高察いただき、引き続き、ご支援いただけますよう要望します。

1. 資金対策や雇用維持につながる継続的な支援

新型コロナウイルス感染症の流行当初から引き続く利用者の減少に伴い、路線バスはかろうじて路線を維持しているものの、高速バスの減便や路線休止、貸切バスの予約のキャンセル等のやむなき事態から抜け出すことが出来ず大幅な収入減となっており、資金繰りに苦慮していることから、バス事業者の事業継続に向けた運輸業界に特化した各種支援をお願いします。

2. バス事業への影響に配慮した支援

緊急事態宣言等の発令地域の再拡大等により、路線バス、高速バス及び貸切バスともに甚大な影響が出ております。

路線バス専業事業者においては、地方自治体の支援等により経営を維持しており、これ以上の減収が続けば事業の継続自体が危ぶまれる恐れがあります。

また、他事業との併用事業者は路線バス事業の自社赤字を主力事業である高速バス及び貸切バスの利益で補填（内部補填）する構図となっていることから、高速バス・貸切バスへの大きな影響が続けば、生活路線である路線バス事業を継続することができないという極めて深刻な状況に陥る恐れがあります。

このため、路線バス事業への支援と併せて、高速バスや貸切バス事業への支援をお願いします。

3. WITH・コロナ時代に対応した需要喚起

当協会会員事業者では、新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインに沿って、バス運行にあたり「感染予防対策」や「3密回避対策」を実施しております。新型コロナウイルス感染症からの回復期フェーズに備え、観光需要等が速やかに回復するよう旅行やツアー等への助成を行うなど、新しい生活様式に沿った需要喚起や利用促進に向けた支援をお願いします。